

宇宙研の科学ミッション設定 に関する説明・意見収集会議

プログラム

1. これまでの経緯（野上）
2. 20年後までのスペースミッションを考えるWGサマリ（秋山）
3. ミッション設定に関する説明（山田）
4. 5月18日提出の光赤天連からの意見書のサマリ（津村）
5. 質疑応答・議論

※今回の会議は、光赤天連として意見を収集し宇宙研へ連絡するためのものです。対立する意見であっても「こういう意見がある」という形で報告しますし、個人個人で意見をあげることは推奨されます。

1. これまでの経緯

- 2020年5月13日 山田さんから宇宙研のミッションカテゴリの見直し再定義について意見募集の連絡を受ける
- 2020年5月18日 2030年代将来計画検討WGで作成された意見書案を運営委員で承認し、意見書を提出→gopira MLで報告
- 2020年9月17日 光赤天連シンポのセッション4で説明と議論
- 2020年10月14日 早川さんからミッションカテゴリの設定についての意見募集の連絡を受ける（締切10月22日）
- 2020年10月19日 本会議

議論

2030年代将来計画検討WGで議論されている、今後 5-10 年に選定を目指すミッションについて、

- 限られた予算の中で各カテゴリのコストキャップと頻度についてどのような設定が望ましいか
- 戦略的中型の具体化に向けてどのような選定が行われることが望ましいか

議論 1 : 各カテゴリのコストキャップと頻度

議論2：戦略的中型の具体化に向けての 選定方法